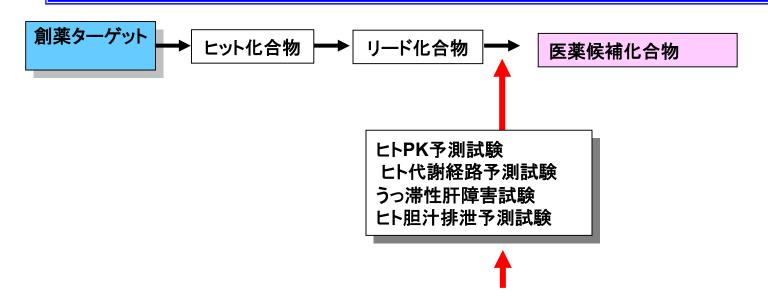


Cell-Based Assayを用いた創薬スクリーニング

臨床試験で有効な医薬候補化合物選択の最適化研究



PXB細胞およびヒト凍結肝細胞播種した新規培養プレートを用いた創薬スクリーニング

New Cell Based Assay(CBA) Working Group

<目的>

- ・InnoCell膜をベースとする新規培養容器の開発と検証
- ・若手研究者の育成、アカデミアの先生方との共同研究
- ・アカデミアおよび企業研究者の研究発表の場

培養容器 細胞メーカー 製薬メーカー メーカー 武田薬品、アステラス製薬、大塚製薬、第一三共、エーザイ、 中外製薬、田辺三菱製薬、小野薬品、資牛堂・・・ フェニックス バイオ 培養プレート製品化へのフィードバック 有用性の検証 三井化学 細胞提供 Xenotech (株) アドバイザー 積水メディカル 試作品の提供 大槻 純男(タンパクの絶対定量) 酒井 康行(酸素・培養条件) 関東化学 **Biopredic** 石田 誠一(共培養·胆管増生) (株) 前田 和哉(CYP,TP関連) 佐能 正剛(代謝経路) 松原 三佐子(星細胞との共培養) オリエンタル 酵母 竹村 晃典(うっ滞性肝障害・劇症肝炎) オブザーバー 金森先生(メドテックコンサルティング)